

協働のまちづくりを目指して



平成24年度の各種申請を受付

応援します

宗像を元気にする活動



市では、「元氣な市民と、元氣なまちづくり」をキャッチフレーズに、市民のみなさんと一緒にまちづくりを進めています。その一環として、元氣なまちづくり基金を活用して、宗像を元気にする活動を応援しています。

(1) 人づくりでまちづくり事業補助金

子育て、環境、福祉など、人づくりやまちづくりにつなげる活動を支援する補助金です。

ワークなどを活用して解決する活動
 補助率・限度額 補助対象経費の3分の2以内の額で限度額50万円

- 補助期間 最長3年
- 補助金の内容
- ① 個性豊かなむなかたづくり事業
- ▽ 対象活動 〓 まちづくりや人材育成につながる活動
- ▽ 補助率・限度額 〓 補助対象経費の3分の2以内の額で限度額50万円
- ② 企画提案型事業
- ▽ 対象活動 〓 市が課題解決のために設定した募集テーマ(表1)に対して、団体が持つノウハウやネット

(表1)

テーマ	概要	担当課
コミュニティ運営協議会との連携促進事業	市民活動団体が持つ専門性を、コミュニティ運営協議会が持つ地域のネットワークと連携させ、より効果的な事業を実施することで地域の課題解決を図る	市民活動交流室 ☎(36)0311
学びの成果を生かしたまちづくり推進事業	第2期「むなかた協働大学」で学んだことを生かして、環境の分野でまちづくりにつながる事業を実施する	

障がい者の生きがいや社会参加の機会づくりを目的に実施している活動体験では、障がい者が、園芸部や運動部、写真部などを作り、文化・スポーツなどの分野で活動している地域の人が、ボランティアで講師をしています。



ひだまり食堂でカレーを作るコスモス会の会員と地域の人たち

障がい者の生きがいや社会参加の機会づくりを目的に実施している活動体験では、障がい者が、園芸部や運動部、写真部などを作り、文化・スポーツなどの分野で活動している地域の人が、ボランティアで講師をしています。

補助金を活用した2年間で、自分たちで事業展開できる基礎はできつつあります。24年度も補助金申請をして、食堂のメニュー開発のため料理教室を障がい者

また、地域交流の拠点づくりとして開催している「ひだまり食堂」では、障がい者自身が食事を準備することで、社会活動の体験の場にも

② 地域伝統文化継承及び活用活動事業

▽ 対象活動 〓 地域伝統文化を後世に継承する活動や地域振興、まちづくりに活用する活動など

地域伝統文化の継承や活用、次世代育成活動など、文化芸術を活用したまちづくりを推進する活動を支援する補助金です。

③ 文化芸術のまちづくりと人材育成活動事業

▽ 対象活動 〓 文化芸術を通じた交流、文化芸術をまちづくりに活用する活動、文化芸術の担い手を育成する活動など



市民合唱団による第九コンサート

銀行で、ほけんの話、しませんか?

ココロがある。コタエがある。西日本シティ銀行

身近な銀行で、「ほ」っとしよう。

☎(36) 1540

NCB ほけんプラザ

宗像市くりえいと1-5-1 (赤間支店内)

宗像 ☎0120-172178

天神 ☎0120-144880

http://www.ncbank.co.jp/

営業時間 平日/10:00~19:00 休日/10:00~17:00 ※ただし、12月31日~1月3日、5月3日~5月5日は除きます。